

私のイチオシSPOT



吉川さんのイチオシ！
三高山（砲台跡）



吉田さんのイチオシ！
海上自衛隊幹部候補生学校



第9期 江田島市観光アシスタント

江田島さくらプリンセスが決定！

第9期江田島市観光アシスタント「江田島さくらプリンセス」の2人が決定しました。第8期の牧野里保さん・寛本語さんからバトンを受けたのは、吉川愛唯さんと吉田彩乃さん。任期は令和5年4月から2年間で、市内外のイベントなどに参加し、市の観光や特産品などをPRします。

☎ (一社) 江田島市観光協会 ☎ 0823-42-4871

Interview



第9期
江田島さくらプリンセス
吉川 愛唯さん

大柿町在住。
趣味はダンス、音楽鑑賞。

■この島の好きなところは？
私が最近よく行く場所があるんですけど、三高山（砲台跡）が大好きです。神秘的なところも好きですし、展望台からの景色は絶景。海がすごくきれいに見れて、皆さんにおすすめしたいです。
あと、郷土料理の大豆うどんと五目ご飯が大好きです。小学校の時に、家庭科で市の郷土料理を作る授業があり、「五目ご飯はもともと、ご飯だけで栄養をとるため

■皆さんに一言！
私が育ってきた江田島市を、江田島市に住んでいる方はもちろん江田島市のことを知らない方たちにもたくさん知ってもらえるようにがんばっていききたいと思います。よろしくお願いします。

■応募したきっかけは？
元々、さくらプリンセスのことは知っていて、おじいちゃんとおばあちゃんに勧められて応募しました。また、私自身、江田島市のこと、この島のことが好きなので、この島のことを知らない人たちにも伝えていきたいと思って応募しました。

■これからの抱負を！
21年間、育って感じてきた江田島市の魅力や素敵なところ、学んできたところをたくさんの人に伝えていければと思っています。また、私自身、まだ知らない魅力などもあると思うので、それを勉強させてもらいながら、周りに伝えていけたらと思っています。

■この島の好きなところは？
海上自衛隊幹部候補生学校が好きです。昔ながらの歴史が詰まっている建物ですし、この間見学した時、自衛隊の方々のたくましさとかっこよさを感じて、「これは

■皆さんに一言！
スマイル！スマイル！スマイル！江田島をおひさまのような笑顔で照らします。江田島市出身、20歳の吉田彩乃です！よろしくお願いします。

■応募したきっかけは？
さくらプリンセスには、小学生の時から憧れていたんです。私は今まで、大きなことに挑戦したことがなかったのですが、父から勧められ、挑戦しようと思いました。また、江田島市の45%が高齢の方で、若い方は島を離れることが多いので、市の良さを若い世代の方たちにもっと知ってもらいたいですし、自衛隊の方が多いので、自衛隊の方たちにも、せっかく来ていただいた方には知っていただきたいと思って応募しました。

■これからの抱負を！
若い世代の方たちの気持ちに寄り添いながら、江田島市をPRしていけたらと思っています。また私の夢は、将来、江田島市の認定こども園で働くこと。実現に向けてがんばっています。



第9期
江田島さくらプリンセス
吉田 彩乃さん

江田島町在住。
趣味は書道、散策。

2019-2022

最後に、今までサポートしてくださいました市観光協会の皆さま。ほとんど一人で活動していただき、ご負担をおかけしたにも関わらず、いつも私を気にかけてくれた、さくらプリンセスの牧野さん。そして今まで応援してくださった市民の皆さまに、心より厚く御礼申し上げます。4年間、本当にありがとうございました！！

男性観光アシスタントのパイオニアとして――。
過去最高の応募者の中から、江田島市初の男性観光アシスタントとして、歴代最年長で大抜擢いただいたから、はや4年。コロナ禍の煽りを受け、ほぼ初年度のみ活動とはなってしまうことが、フラワーフェスティバルでの花車乗車など、本当に毎回新鮮で充実した経験をさせていただきました。
まだまだこの分野においては、男性の活躍は難しいのかもしれませんが、今後そういった環境を整えられるよう、働きかけていきたいと思っています。



第8期江田島さくらプリンス
寛本 語さん

応援ありがとうございました。

この島で生まれ育ち、自然いっぱいの古里が大好きな私は、4年間、大阪、東京、福岡など全国各地で江田島市の魅力を伝えてきました。イベントでは、関係者のサポートや各地の皆さんとの交流があり、人の温かさに触れるうちに、人との出会いの大切さを実感しました。特に私が印象に残っているイベントは、小用パイパス開通式典。人生初の司会に挑戦しました。不安もありましたが、やり終えた時には挑戦することの大切さ、達成感を得ることができて嬉しかったです。任務が終わってから、「島の病院おたに」で看護師として1人でも多くの方のお役に立てるよう、これからも頑張っていきたいと思っています。
江田島さくらプリンセスでの経験は、私にとって一生の思い出、宝物です。今後、プリンセスの制服やタスキをかけることがないと思うと、寂しい気持ちでいっぱいです。さくらプリンセスの寛本さん、江田島市の皆さま、イベントで関わって下さった皆さま、市観光協会の皆さま、いつもイベント会場まで見に来てくれた両親、4年間本当にありがとうございました。



第8期江田島さくらプリンセス
牧野 里保さん